

インターンシップ



報告会



PBL 2018 2.9 金

大学院教育において、高い専門性は持ちつつ、複合領域で柔軟な応用能力を持たせることが求められ、大学のみでは教育が難しい課題解決型の能力を身につけるには、産学連携教育が有効と考えている。ここでは、中長期の研究インターンシップやPBL (Project Based Learning) の事例を紹介し、実際に受講している学生や担当する企業の方とともに、産学連携教育について考える。

1 インターンシップ報告

Edric John Cruz Nacpil 工・機械工学 D1
派遣先：株式会社リコー

王思凱 工・機械工学 M2
派遣先：ダイキン工業株式会社

2 PBL 報告

「鉄道における触覚などを利用した情報伝達支援」

テーマ提供：東日本旅客鉄道株式会社

「『宇宙』から事業の未来を考える」

テーマ提供：株式会社荏原製作所

「EV(電気自動車)を活用した新規事業の検討」

テーマ提供：東京ガス株式会社

「次世代に向けた船舶のイノベーション」

テーマ提供：株式会社商船三井

3 総合討論

4 懇談会：PBL表彰式 会場：工学部2号館2階展示室

東京大学工学部 2号館2階221講義室
13:30-18:30

プログラム <http://gmsi.t.u-tokyo.ac.jp>

問合せ 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 GMSI プログラム事務局
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 (工学部2号館2階203号室) Tel/Fax: 03-5841-0696 (内線 20696) E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp



【主催】  GMSI

工学系研究科専攻間横断型教育プログラム
「機械システム・イノベーション」(GMSI)

 CIAiS

科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業(次世代研究者育成プログラム)
「最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム」(CIAiS)

 GSDM

博士課程教育リーディングプログラム
「社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム」(GSDM)